

# りくつなあ

安原工業団地協同組合 会報

2010.3  
第8号

発行 ■ 安原工業団地協同組合 〒920-0377 金沢市打木町東1400番地(金沢市異業種研修会館内)  
TEL (076)240-1411 FAX (076)240-1903



## 団地内の企業間交流促進を

安原工業団地協同組合

副理事長 中村俊彦

組合活動の福利厚生と共同購買部門を担当しています。

急激な時代の流れとともに私たちを取り巻く環境もどんどん変化しています。

一昨秋以降、世界的な急激かつ大規模な需要減少に直撃され、当団地の企業も生産の大幅な低下、雇用問題の悪化等、デフレ基調の中で過去に経験したことのない広がりや深刻な状況が続いております。

組合の重要な事業の一つでありますガソリンの共同購買事業は、エコカーへの切り替えや不景気も影響しガソリンの消費量は相当の減少であり、今後組合としても頭の痛いところであります。

福利厚生事業として年間活動を1月は町会と合同で新年会、3月はボウリング大会、9月はソフトボール大会の3事業を企画しております。

ソフトボール大会は本年度は、朝からの激しい雨で中止となりましたが、年々参加企業も少なくなっております。また、大会の係を組合青年部にお願いし、早朝からの準備や当日会場でのお世話をいただいています。この大会を始めた頃は、当団地町会の親睦で班対抗のソフトボール大会でしたが、近年は工業団地にふさわしく企業間対抗試合となり、2年前より組合が主催するようになりました。また、町会には従来通り班チームで協賛いただいておりますので、日頃よりの運動不足の解消と班の結束を図る機会ですから一人でも参加できるような環境が必要と考えています。

ボウリング大会も好評で多数の参加をいただいています。ボウリング同好会をお持ちの企業もありこれからも継続していきたいと思っております。

安原工業団地は、異業種団地で、従業員10人未満の小規模企業が約70%を占めており、全国的にも極めて特異な工業団地であり、その特質を生かした活動を組合員の皆様と一しょに考えながら当団地の益々の発展を目指し、将来のある団地にしたいと思います。

これからも組合に期待することや何をすればいいのか皆様からのご意見お聞かせください。

## 長引く不況で厳しい経営状況続く 企業経営動向に関するアンケート調査報告

組合員各社の経営動向を調査し、今後の参考に資するため毎年1月に実施しているアンケート調査の結果が集計されました。

調査は全組合員200社を対象に1月13日に行われ、119社(59.5%)から回答がありました。調査結果の概要は次の通りです。

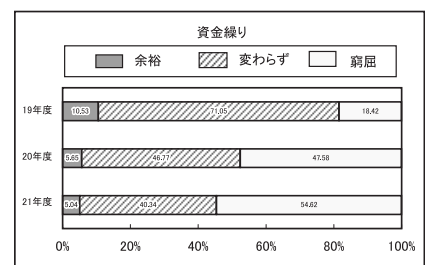
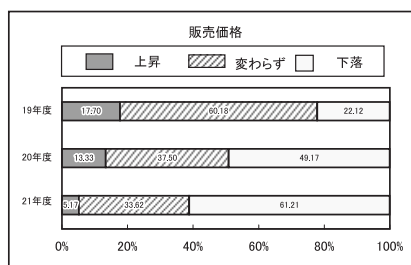
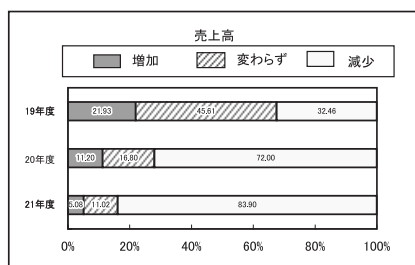
前年度と比べ「売上高」は減少83.90%(前年度72.00%)と大幅に増え、「採算性」は悪化68.64%(前年度70.40%)と横ばい、「操業度」は80%以下が57.52%(前年度49.59%)「受注残」は0.5月未満が56.48%(前年度53.85%)「資金繰

り」も窮屈が54.62%(前年度47.58%)といずれも増加し苦しい状況がうかがえます。

「販売価格」でも下落61.21%(前年度49.17%)「仕入価格」も下落22.12%(前年度14.05%)と下落が増大しデフレの影響が懸念されます。

また企業の将来を左右する「後継者」では決定済39.47%(前年度30.58%)未定41.23%(前年度52.07%)と明るい兆しが見られます。「中小企業緊急雇用安定助成金」は申請する、検討中併せて回答119社のうち57社と高い。

苦境の中でも、組合員各社の一層の健闘が期待されます。



## 寅年にあやかり力強いステップを!! 新年懇親会華やかに開催

新春恒例の組合・町会合同新年懇親会は平成22年1月6日(水)、金沢都ホテル5階「加賀の間」で開催されました。

会に先立つ町会新年総会で次期町会長に林義光氏を選出し、引続き懇親会となり北陸岳水会堺岑岳さんによる「春」、尾内岳祥さんによる「宝船」の詩吟2曲が披露され開宴となりました。始めに米澤卓也理事長が「この未曾有の局面を皆様の英知と努力を結集して乗り切り、先の詩吟にもあった『同乗の七福皆笑いを含む知る是れ金銀珠玉の宝船』となれるよう頑張ろう。」と挨拶され、続いて越野英司町会長も「折しも寅年にあたり猛虎パワーで不況を乗り切ろう。」と会場を盛り上げました。

またご来賓の金沢市産業局担当部長宮本伸一様(市長名代)、県議会議員下澤佳充様、市議会議員井沢義武様からも力強い激励の祝辞を賜り、安原地区町会連合会長西川昇様の乾杯の音頭で会場は一気に和やかになり、各テーブルで賑やかな会話が弾みました。中締めとして大平邦久副理事長が「会報のタイトルの『りくつなあー』にふさわ



しい工業団地になれるようみんなで努力を続けよう。」と述べ盛大に三本締めで楽しい会はお開きとなりました。参加者60名でした。

## 金沢城「河北門」壁版記名会に参加

県民参加による城づくり(河北門の復元工事)推進事業へ安原工業団地協同組合も寄進(1口)に協力しました。それに伴い平成21年9月19日(土)に金沢城の五十間長屋の会場で「記名会」があり入口吉男事務局長が参加しました。



記名するに当たって、現在の組合員201社の企業様が永遠に存続し益々の繁栄を願い、心を込めメッセージを書きました。

「りくつなあー 安原工業団地協同組合

組合員一同 201社 平成21年9月19日」

## 訃報 山田 泉監事逝去

山田泉当組合監事(元副理事長)(54歳)は、平成21年12月13日(日)急逝いたしました。

平成11年に理事、平成12年から4年間副理事長、平成21年2月から監事を歴任し組合活動に多大な貢献をされました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 金沢市工業団地連絡協議会・安原工業団地協同組合、合同視察研修旅行 ボーイング777隔壁にびっくり

金沢市工業団地連絡協議会、安原工業団地合同研修会が10月16日(金)～17日(土)に開催されました。今年度は市内工業団地から29名が参加し、各務原の天龍工業株式会社、ポートメッセなごやで開催されたメカトロテックジャパン2009を見学しました。

初日は天候に恵まれ踊りで有名な郡上八幡を散策しました。この辺りは飛騨地方独特の用水に魚を泳がせ、水と共生し環境を大切に、古い物を大事にする独自文化を持っているように見受けられました。街中をボランティアガイドに案内して貰いその後、各務原市の天龍工業に向かいました。この会社はバス・電車・船舶・航空機など乗物用座席づくりで日本一の会社で、中でも先端を走っているのがハイテクとノウハウで旅客機の隔壁を作っている現場に驚かされました。人の三倍も有ろうかと言う隔壁を数人で作っている現場は正に物づくりの原点と見えました。

名古屋市内で懇親会を開き各工業団地の紹介や団地の持つ悩みなど、意見交換をし、懇親を深めました。その後ホテルでぐっすり睡眠。

翌日は名古屋港にあるポートメッセなごやへ向かいました。会場付近はメッセへ行く車で渋滞し、警備員の指

示で漸く到着。会場の周りは輸出用の車が沢山並んでいて、さすが名古屋と妙に感心をしました。ポートメッセではメカトロテックジャパン2009として先端産業が3会場に分かれて展示をしていました。カドカムデータから3次元CGを作るシステムや3次元加工機械など日本の先端企業がしのぎを削り会場を盛り上げていました。工作機械が中心で参加者はそれぞれに会場に散っていきました。

2日間に亘り先端産業を垣間見れたのは参加した人に取り有意義な時間でした。企画して頂いた、ものづくり政策課小木茂主査に感謝します。



## プロアナから話し方のコツを学ぶ 文化講演会

平成21年11月16日(月)金沢市異業種研修会館において、MROアナウンサー松村玲郎氏をお迎えし、レオの『今すぐ使える!話し方・コミュニケーション法』と題して文化講演会を開催しました。

昨年に引き続き、安原地区の各種団体にも参加を呼びかけて130名余と多数の参加をいただきました。

アナウンサーの経験をもとに、人に興味をもって聞いてもらえる話し方のコツ・身体をリラックスさせて話せるマイクの持ち方・人前であがらないコツなど興味深い話を楽しく聞く事が出来ました。

講演会終了後には、ロビーで「レオさん」と参加者で、カメラや携帯電話で記念写真を撮り、にこやかな講演会でした。



## 石川県中小企業団体中央会主催の 組合交流ゴルフ大会に4名参加

第24回組合交流ゴルフ大会が平成21年10月2日(金)にかほ市の金沢カントリー倶楽部において開催され当組合員から4名が参加いたしました。

入賞は果たせなかったものの、池田秀樹氏(ハイテックス工業(株))はベストグロス賞を頂きました。

## 安原工業団地ソフトボール大会 雨天により中止

第30回安原工業団地ソフトボール大会を平成21年9月12日(土)に安原小学校グラウンドにおいて開催の予定でしたが、早朝からの雨によりプレーが出来ず中止いたしました。

## 青年部

### 平成21年度下半期の活動報告

青年部は新入会員2名が加わり総勢31名で活動しています。青年部では新入部員を募集しております。情報などありましたら、是非ご一報いただきたく思いますので、宜しくお願いします。昨年9月～今年2月までの活動について報告させていただきます。

#### 9月12日(土) 「ソフトボール大会」

今年度は雨のため中止となりました。

#### 10月23日(金) 「加賀野菜 源助大根収穫祭」

本年度は藤花幼稚園の園児たちと楽しく大根の収穫をすることが出来ました。

天候にも恵まれ、汗をかきながらの作業でしたが、園児達は収穫する喜びを感じていた様です。今年の源助大根は例年に比べて小ぶりでありましたが、その分旨みが凝縮されて大変おいしかったと思います。組合の皆さんにも喜んで頂けたと思います。来年度も行う予定です、ご協力お願いします。



#### 11月24日(火) 「石川県中小企業青年中央会 青年経営者講習会」

1名が参加いたしました。

#### 2月13日(土) 「平成22年新年会」

参加12名で19時より片町「いきいき亭」にて新年会を開催いたしました。

本年度の最後の事業として、3月5日(金)、6日(土)に熊本視察旅行を計画しております。これをもって今年度は無事終了となりますが、日頃からの組合皆様のご理解、ご協力のお陰と感謝しております。

来年度もよろしくお願いいたします。

## 女性部

### 平成21年度下半期の活動報告

今年度、2回目の研修会を平成22年2月10日(水)ヴィラグランディスウェディングリゾートにて、女性部の活動を幅広く知ってもらうことと、会員増員にもつながることを期待し、会員外の方にも声かけし会員22名、会員外5名の参加を頂き、中国内蒙古自治区出身の演奏者李彩霞さんによる二胡を穏やかにいやされながら聞き入ることができ、アンコール「シルクロード」にも心良く応えて頂き幸せを満喫しました。

その後、李さんと山岸春美さんとの対談「生まれ育った中国の昔と現在等」の後、李さんを交えて懇親会を和やかに好評にて終了しました。

平成21年11月28日(土)女性部事業の一つ緑化推進による幹線道路のプランターに葉ボタンを植え替えました。今は大きく育っていますが、春の花パンジーが3月13日(土)午後1時より植え替えになっています。都合のつく方、お手伝いお願い致します。13日(土)天候が悪ければ14日(日)午前10時です。

また、12月初旬、会員にシクラメンを贈呈しました。



## あ と が き

あっという間に1年が過ぎました、もう3月です。  
少しずつ経済も持ち直しているようです。

企業は人からと言われるようにもう一度身近な人材を活用して「りくつな～」と言われるアイデアでもっと前向きに、2番底なんて気にすることはありません。

発行責任者 米澤 卓也  
編集委員 相川外志子、池田 秀樹、岩上 伸人  
大平 邦久、北村 直樹、越野 英司  
田中 泰、入口 吉男、山口美枝子